

2020.6.

主催 子育ての文化研究所

2020 年度京都府地域交響プロジェクト申請事業

1歳までの赤ちゃんの家庭での暮らしを具体的にサポートするための 研修会(6回連続講座) 開催のご案内

今年度妊娠出産された方は、不安の中なのに、サポートが減っている現状があります。身近な支援者が、その親子の様子を見て、具体的に赤ちゃんとの関わりに必要なことを、お母さんに伝える必要が、ますます出てきています。今回の講師は、そのエキスパートの方ばかりで、中には、遠方からお越しの方もおられます。いずれの講師のお話も、「次の日から、すぐサポートに生かせる」内容ですので、ご期待ください。この講座の内容は、多くの支援者に伝えたいものですが、現在、多くの方に参加いただける状況ではないため、講座を撮影し、動画に編集したものを、当会のサイト「チーム AKAGO」にて公開します。そのため、ご参加の場合、動画に映る可能性があることをご了承ください。

<概 要>

会場 NPO法人子育てを楽しむ会「たたみサロン」

京都府宇治市広野町西裏 100（平和堂 100BAN店二階）

近鉄大久保駅より 4~5 分 JR新田駅より 2~3 分 駐車場は店舗のコインパーキング有
(1 日最大 1,400 円程度)

時間 10:00 開場

10:15~12:15 講座 12:15~13:00 休憩 13:00~15:00 質疑応答やワークショップ
など

対象 京都府内の子育て支援に関わる方

特に妊婦や 1歳までのお子さんを育てておられる方のサポートに関わっておられる方

定員 20 名

参加費 1回参加 6,000 円(単発でのご参加。事前に参加される回をご予約下さい。)

6回参加チケット 30,000 円(全ての回の参加を希望される場合は、こちらがおすすめです。)

* 6回参加チケットのチケットシェアは可(毎回1人参加出来るチケットとなります)

日程スケジュール

開催日	講師	概ねの内容	講師紹介
7/4 (土)	高尾 明子 (島根)	赤ちゃん自身が自分の体を感じる、生まれたその日から家族が赤ちゃんにしてあげられる「ぽんぽん＆むぎゅう」というふれ方を学びます。	シェルハブ・メソッド国際公認指導者
7/24 (金)	吉田 敦子 (東京)	首がすわるまでの赤ちゃんの状況にあった、日常生活での動作(だきあげ、抱き方、寝かせ方など)を中心に学びます。	助産師
7/26 (日)	手島 渚 (静岡)	赤ちゃんに触れる家族の方が、「赤ちゃんが心地良い」と感じ、触れている家族も「気持ちがやすらぐ」ように、「触れる」を丁寧に考えます。	はぐもみプロジェクト代表
8/1 (土)	岩城 敏之 (兵庫)	日本において、代々受け継がれてきた赤ちゃんとの遊びの中には、深い意味があります。楽しい話の中に、そんな本質を見つけて、伝えましょう。	キッズいわき・ぱふ(京都)
8/29 (土)	町村 純子 (群馬)	いろんな年齢の方との関わりのある保健師として、1歳までその中でも2ヶ月頃の赤ちゃんと親のサポートの大切さについてみんなで考えます。	保健師
9/5 (土)	杉上 貴子 (兵庫)	例えば、「授乳がうまく出来ない」という状況にあっても、日常のいろいろな関わりが影響していることがあります。そのことを具体的に学びます。	助産師

- ・講師の紹介については、当会のホームページ トップ画面から入る「チームAKAGO」という、今回のコロナウィルスの影響で外でにくくなつた、1歳までくらいの赤ちゃんのいる方に向けたサイトにも、ご投稿頂いておりますので、そこに動画や講師紹介があります。
- ・個々の講座内容については、概ね講師と打ち合わせをした内容であり、実施していく中で変更する可能性があることをご了承下さい。
- ・場合によっては、ZOOMでの開催に切り替わる可能性もあることをご了承下さい。
(ZOOMになった場合、多くの方に参加いただけるので、金額の見直しを行う予定です)

問い合わせ/お申し込み

子育ての文化研究所 <https://www.kosodate-bunka.jp/>

メール info@kosodate-bunka.jp

電話 090-2703-5207(追) 090-9702-6146(朱)